

機能等要件質問および回答書

番号	受付日	資料名及び ページ番号	質問内容	回答
6	令和4年 7月8日	公募型プロポーザル実施要領 2 業務の概要 (5) 提案額上限	②については、令和5年度以降に受注者と別途契約し、契約方法については、令和5年4月1日から60箇月の役務の提供に対する対価として、長期継続契約とございますが、こちらは、弊社が提案するリース会社と保守・運用支援等を含む賃貸借契約でもよろしいでしょうか？	当該業務の契約は、参加表明した企業のうち、最上位評価の企業様と当財団と契約締結する予定です。したがって、基本はR4年度と令和5年度以降(長期継続契約)は同企業様と財団との契約になります。ただし、リースにおける責任の所在(保証・瑕疵等)の範囲を明確に示していただければこの限りではありませんので、ご提案ください。
7	令和4年 7月8日	仕様書 P13 8 運用・保守 8.3 運用要件 (3) ヘルプデスク(窓口)	基本的な対応時間は、基本、8:30~17:15とございますが、こちらは提案事業者の営業日での対応をメールまたは電話でお受けできればよいでしょうか？	お見込みのとおりです。 ただし、各企業様のご提案もあると思いますので、これに依らずご提案ください。
8	令和4年 7月8日	仕様書 P8 ③ソフトウェア要件 イ 勤怠管理	Webでの打刻の要件がございますので、スマート大臣(打刻)(以下打刻サービス)でのご提案を想定しておりますが、有給休暇管理は就業大臣で行う形となり、残日数の確認等は打刻サービスで確認することができません。 有給の申請等を打刻サービスで行うことは可能でございますが、管理自体ができれば問題はないでしょうか。	両大臣ソフト間でデータを共有し、スムーズに有休残日数等の確認が行えるのであれば問題ありません。
9	令和4年 7月8日	仕様書 P9 ③ソフトウェア要件 ウ 給与	指定する銀行が全銀協フォーマットに対応しているか、ご教示いただきたい。	対応しています。

10	令和4年 7月8日	仕様書 P9 ③ソフトウェア要件 エ 会計	エ 会計に記載しております内容について、現在の公益大臣 NX クラウドで対応ができていない認識でよろしいでしょうか。	概ね、お見込みのとおりです。 ユーザー数の関係により、現在は事務局職員のみが使用している状況です。
----	--------------	-----------------------------	--	--